関東東海北陸農業試験研究推進会議

関東東海北陸水田作畑作・作業技術部会

平成３０年度　特産作物研究会　開催要領

部会長　　中央農業研究センター　　　　　生産体系研究領域長　吉永悟志

副部会長　次世代作物開発研究センター　　稲研究領域長　　　　山口誠之

副部会長　農業技術革新工学研究センター　革新工学研究監　　　細川　寿

　　 副部会長　中央農業研究センター　　　　　作物開発研究領域長　荒井治喜

１．趣　　旨

　地域条件・資源を生かした特産作物による6次産業化は期待が大きく、各県・地域において盛んに取り組まれ、技術開発へのニーズも高まっている。一方、特産作物は生産・加工・流通を含めた研究・技術情報を共有できるネットワークは十分に整備されていない。このため事例に基づいた新展開とその問題点、あるいは新技術等について情報を交換し、ニーズや諸問題へ対処する必要がある。

　本年度は栃木県ならびに県内の生産者と民間企業の御協力により、特産作物としてニーズが高い品目（イチゴ、ソバ、ハトムギ）における新しい栽培技術の導入と産地形成を具体例にとり、地域活性化をテーマとして開催する。

２．開催場所 栃木県農業試験場 いちご研究所

　　（〒328-0007 栃木県栃木市大塚町2920　TEL: 0282－27-2715 ）

３．開催日時 平成３０年１０月５日(金)９時半集合、１７時３０分解散

４．検討事項「栃木県における特産作物の技術開発による高度利用」

１）講演会

①「栃木のいちご生産といちご研究所の研究概要について」（仮題）

栃木県農業試験場 いちご研究所

企画調査担当　特別研究員　岩崎　慎也

②「そばの生産・振興への取組み」（仮題）

栃木県ソバ生産者　渡邉　茂

平成29年度全国そば優良生産表彰

　農林水産省政策統括官賞受賞者

③「栃木県におけるハトムギ振興と高田肥料店のあゆみ」（仮題）

株式会社　高田肥料店

代表取締役　高田　光紹

④ 総合討論

２）現地視察

①優良品種を活用した夏ソバ・秋ソバ生産

渡邉 茂氏圃場（栃木県栃木市）

②麦との二毛作によるハトムギの生産

小山ハトムギ生産組合生産者圃場（栃木県小山市）

５．参集範囲

主に関東・東海・北陸地域の公立試験研究機関・行政・普及関係者・生産者・実需者、大学、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、農研機構、その他部会長が必要と認めた者

６．連 絡 先

農研機構　次世代作物開発研究センター　畑作物研究領域

大潟直樹・加藤晶子

〒305-8518　茨城県つくば市観音台2-1-2

TEL 029-838-8393 FAX 029-838-8475 E-mail:naokio@affrc.go.jp

７．その他

・９時半にＪＲ小山駅に集合、借り上げバスにて講演会場まで移動し、その後現地視察をします。解散はＪＲ小山駅。

・参加申し込み、その他については別途事務局より連絡します。

・参加費はかかりません。定員になり次第、締め切ります。

・当日、ＪＲ小山駅周辺で交流会があります。